

## ご寄付の特典

千葉大みらい医療基金の寄付特典が適用されます。

- ・税法上の優遇措置
- 個人（所得控除） 法人（全額損金算入）

## 顕彰制度

感謝の気持ちを込めて、寄付金額に応じて新医学部棟（治療学研究棟）4F ラウンジにて、ご芳名を刻印した銘板の掲示や記念品の贈呈をさせていただきます。又、ご寄付頂いた方には各種、基金室より特別な案内を予定しております。



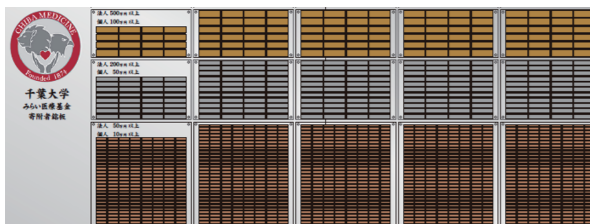
クリスタル表彰プレート

千葉大学のロゴがデスクを飾ります。



ペーパーウェイト

皆様のお名前を刻印し、私たちがお届けにまいります。※初回のみ



新医学部棟4Fラウンジ設置する寄付者顕彰銘板

皆様のお名前を刻み、永久に保存します。

謝意	個人	法人
クリスタルプレート	100万円～	500万円～
銘板（大）の掲示	100万円～	500万円～
銘板（中）の掲示	50万円～	200万円～
銘板（小）の掲示	10万円～	50万円～
ペーパーウェイト	3万円～	10万円～
ご芳名のHPへの掲載	希望者全員	希望者全員

## ご寄付の方法

[書面によるお申し込み]

「払込申込書票」に必要事項をご記入の上、寄付目的欄に川崎病研究プロジェクトとご記入下さい。

口座名義 国立大学法人千葉大学 千葉大学基金

千葉銀行本店	(普)	3782460
千葉興業銀行本店	(普)	1032368
京葉銀行本店	(普)	3427631
三菱UFJ銀行千葉店	(普)	2701817
三井住友銀行千葉支店	(普)	7750583

[WEBサイトからのお申し込み]

パソコン・スマートフォンからのご寄付ができます。

「千葉大みらい医療基金」で検索

<https://www.mirai-fund.chiba-u.jp>

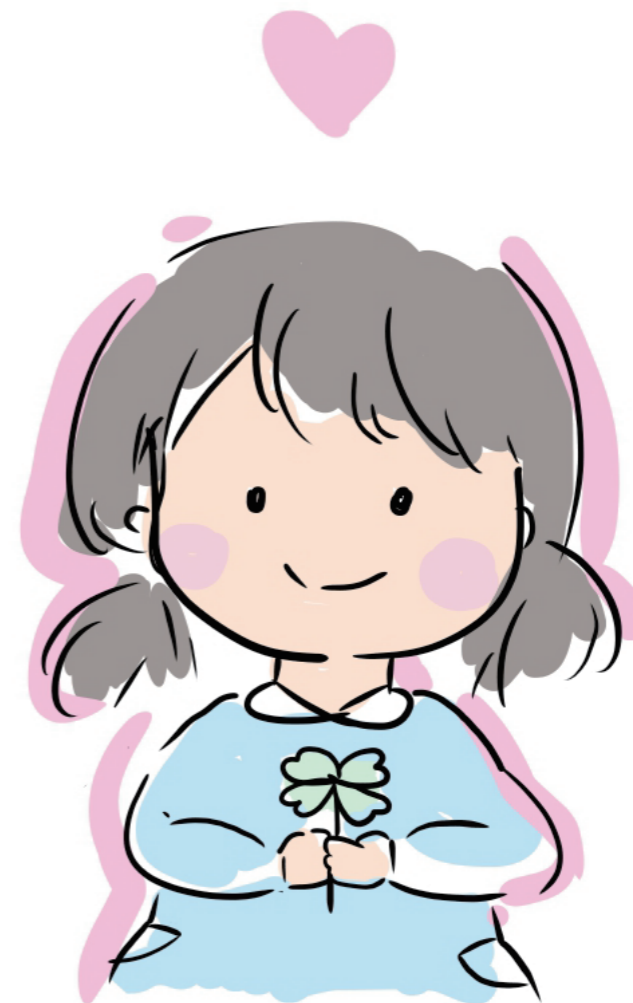
・クレジットカード決済

・銀行送金 / 現金でお持込でお申し込みされる場合はみらい基金室にて受け付けております。

お申し込みの際はお手数ですが、ご連絡頂きますようお願い申し上げます。

# 千葉大学大学院医学研究院・医学部 川崎病研究へのご支援のお願い

子どもたちが川崎病で苦しむことのない未来を目指して



お問い合わせフォームはこちら

千葉大みらい医療基金

〒260-8670 千葉市中央区亥鼻 1-8-1

[chiba-medic-funds@chiba-u.jp](mailto:chiba-medic-funds@chiba-u.jp)



千葉大みらい医療基金

～国民の安心・安全な未来を目指して～

Chiba University Future Medical Funds

# 川崎病を「必ず治る病気」にするために



研究開発代表者  
千葉大学病院小児科 科長  
大学院医学研究医院 小児病態学 教授

濱田 洋通

小さな子どもの血管の炎症の病気である川崎病の治療法開発に向けてシクロスポリン A という免疫抑制剤を用いた併用強化療法について治療研究をしております。現在、より適切な治療法選択基準の作成や重症患者様への効果を調べるための新たな研究を計画しております。皆様の温かいご支援を活用し、1日でも早く子ども達が川崎病で苦しむ事のない未来を実現出来るよう尽力致します。ご支援のほど、宜しくお願い申し上げます。

ご支援頂きたい目標金額は  
2700 万円です。

## 川崎病とは？

日本では、1年間に1万5千人くらいのお子さんが発病しています。

川崎病は、1歳から4歳のお子様によく発する発熱性の疾患であり、少子化にもかかわらず年間15,000人以上が罹患し過去最高を更新しています。後天性の心臓疾患の原因となるため、早期に適切な治療が必要です。現在は主に免疫グロブリン点滴静注療法（IVIG）という治療が標準で、多くの患者様を治療する事が出来ますが、約20%の人は治療の効果がなく、心臓の冠動脈に障害が残ることがあり定期的な通院が必要になります。私たちの研究では、子ども達の未来の可能性を狭めないよう100%の治療を目指した治療を目指しております。

### 症状

5日以上続く発熱



色々な形の発疹



両方の目の充血



手足が赤く腫れる



唇や舌が赤くなる

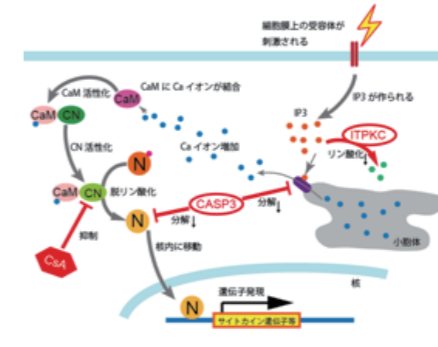


首のリンパ節が腫れる



## これまでの研究でわかったこと

標準的な治療が効かない患者様を治療するため、これまでシクロスポリン A という免疫の機能を調整する薬の川崎病に対する治療効果について検討を行い、保険適応を取得しました。これまでの研究で川崎病にかかりやすい遺伝子変異を複数発見し、そのうち2遺伝子はシクロスポリン A がストップする熱性物質産生経路に関係していることがわかりました（下図）。シクロスポリン A はこの遺伝子変異のあるお子さんには特に有効と考えられたのです。



ITPKC と CASP3 の2遺伝子が関係する熱性物質産生回路。CsA（シクロスポリン）は、この回路をストップする

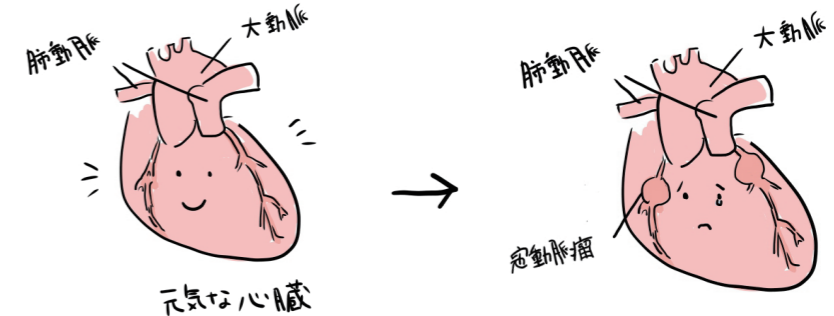
IP3: イノシトール3リン酸, Ca: カルシウム, CaM: カルモジュリン, CN: カルシニューリン, N: NFAT転写因子, I: パライアントの影響

## 今回実施する研究

- ①標準的な IVIG 療法が効かないと予測される患者様にシクロスポリン A 治療を適用する判断基準を明らかにすること、
- ②シクロスポリン A 強化療法の冠動脈瘤の抑制効果が遺伝子変異の型によって異なるかどうかを調べます。

冠動脈瘤とは？

冠動脈に炎症が起きて血管の壁が弱くなり膨らんで瘤のようになる症状です。川崎病に合併した場合、生涯にわたって通院が必要となり、日常生活や社会生活に影響を及ぼすこともあります。



全ての川崎病患者様により良い治療を提供するために私たちは全力を尽くします。ご協力をお願い致します。

研究に関するお問い合わせ

小児科医局直通：043-226-2144(平日 9:00~16:00)

メールアドレス：a-kawakami@chiba-u.jp(件名：川崎病研究プロジェクト)